鳥取県ＰＴＡ協議会

「平成31年度 鳥取県教育予算等に関する要望書」を鳥取県知事 鳥取県教育長に提出

十二月二十一日（金）、来年度の鳥取県教育行政への鳥取県ＰＴＡ協議会としての要望事項を山本仁志教育長に手渡しました。

要望作成の段階から提出までに時間を要することから、今回の要望に関しては、すでに鳥取県、県内市町村で方向性の決定した内容もありましたが、長年の積み重ねが形になったということではないかと思います。

教職員の多忙化、多忙感、ワークライフバランスなどの議論が活発に行われる中、「学校の先生になりたい」と願う人材を増やす〝魅力アップ〟の取り組みも、子どもを育てる一人ひとり、私たちＰＴＡの役割の一つなのかもしれません。

なお、同様の要望書を平井伸治知事にも提出しています。

あわせて、十二月二十日（木）には、鳥取県議会五つの会派を訪問させていただき、来年度の予算要望について説明の機会をいただきました。

要望事項とそれに対する回答につきましては、鳥取県ＰＴＡ協議会ＨＰに掲載しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。

鳥取県ＰＴＡ協議会
会長　福壽（ふくじゅ）　みどり

要望項目

1. 教職員の加配、各相談員、支援員を含めた十分な人的確保について
2. 災害に対する危機管理について
3. エアコン全室設置について
4. 部活動の在り方について
5. 外国語学習（英語学習）の小学校中学年からの導入にあたって

小中学校・義務教育学校のエアコン設置が加速

2018年を表す漢字として「災」が選ばれるほど、昨年は災害の多い年でした。

北陸地方の記録的な豪雪から始まり、相次ぐ台風の上陸と西日本を襲った集中豪雨、また、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、甚大な被害をもたらした自然災害の脅威を改めて感じさせられました。

また、昨年夏の暑さは猛暑を超える酷暑で、愛知県の小学校では児童が熱中症で亡くなるといった事故も起こるなど、まさに災害級の異常気象でした。

小児は成人に比較して体温や水分バランスの調節機能が十分に発達していないため、熱中症の発症リスクが高いと言われており、学校における熱中症対策が急がれる要因となりました。

このような状況を背景に、政府は「ブロック塀・冷房設備対策臨時特例交付金制度」を新設し、小中学校・義務教育学校の普通教室のエアコン整備に対し一定額補助（補助率1／3）することを決定しました。

エアコン設置等の学校施設整備は設置自治体の所管であり、その費用は各自治体負担となっていることから財政状況や地域性によって設置状況には格差があります。設置が進んでいない自治体では、この優位な特例交付金制度を利用して普通教室のエアコン整備を計画するなど、全国でエアコン整備が一気に加速してきました。

文部科学省が平成３０年９月に発表した「公立小中学校の空調（冷房）設備設置状況」によると、鳥取県の小中学校・義務教育学校の普通教室のエアコン設置率は普通教室29.1%、特別教室48.5%（全国平均：普通教室58.0%、特別教室49.9%）と普通教室の設置率は全国平均を下回っています。別表の通り、全ての教室に設置されている自治体や普通教室には設置していない自治体と設置状況はまちまちでした。

県内で最も学校数の多い鳥取市（公立小学校42校、公立中学校14校、義務教育学校３校）では、エアコン未設置の全ての普通教室に平成31年度末までに設置することを昨年11月の臨時議会で決定し、具体的に準備が進められています。また、米子市、倉吉市など他の自治体においても早期の全普通教室エアコン設置に向け調査等が行われるなど、県内においても普通教室のエアコン設置が急速に進められています。

鳥取県ＰＴＡ協議会及び各小中ＰＴＡ連合会は、子ども達の教育環境整備と健康被害防止を目的に、以前から教室のエアコン設置を求める要望書をそれぞれの教育委員会へ提出し協議してきましたので、今回の市町村の動きに対して嬉しく感じているところです。

しかし、エアコン設置は全国一斉であることから、設置業者やエアコンの台数確保が本当にできるのか？といった不安の声も聴かれます。また、今回の国の特例交付金制度は単年度のみであり、各自治体にとっては設置後の維持管理費等かなりの経費を要することが推測されるため、新たな費用負担が学校現場へしわ寄せとならないよう注視しながら、必要な要望を継続していきたいと考えています。

公立小中学校の空調（冷房）設備設置状況

平成３０年９月１日現在

設置者名	普通教室			特別教室			合計		
	保有室数	設置室数	設置率	保有室数	設置室数	設置率	保有室数	設置室数	設置率
鳥取市	725	101	13.9%	727	273	37.6%	1,452	374	25.8%
米子市	518	76	14.7%	345	144	41.7%	863	220	25.5%
倉吉市	200	20	10.0%	194	88	45.4%	394	108	27.4%
境港市	121	121	100.0%	134	128	95.5%	255	249	97.6%
岩美町	42	13	31.0%	51	19	37.3%	93	32	34.4%
若桜町	12	12	100.0%	21	14	66.7%	33	26	78.8%
智頭町	22	4	18.2%	34	15	44.1%	56	19	33.9%
八頭町	71	6	8.5%	58	32	55.2%	129	38	29.5%
三朝町	40	2	5.0%	38	15	39.5%	78	17	21.8%
湯梨浜町	73	50	68.5%	79	34	43.0%	152	84	55.3%
琴浦町	76	0	0.0%	77	27	35.1%	153	27	17.6%
北栄町	61	4	6.6%	66	23	34.8%	127	27	21.3%
日吉津村	14	14	100.0%	11	11	100.0%	25	25	100.0%
大山町	71	66	93.0%	66	46	69.7%	137	112	81.8%
南部町	49	49	100.0%	46	46	100.0%	95	95	100.0%
伯耆町	54	54	100.0%	51	48	94.1%	105	102	97.1%
日南町	22	20	90.9%	19	19	100.0%	41	39	95.1%
日野町	21	21	100.0%	65	21	32.3%	86	42	48.8%
江府町	14	14	100.0%	20	20	100.0%	34	34	100.0%
米子市日吉津村中学校組合	17	0	0.0%	12	3	25.0%	29	3	10.3%
鳥取県全体	2,223	647	29.1%	2,114	1,026	48.5%	4,337	1,673	38.6%
全　国	383,284	222,227	58.0%	391,618	164,503	42.0%	774,902	386,730	49.9%

※中等教育学校の前期課程を含む

県PTA広報
とっとり
平成31年2月28日
81号

CONTENTS

このロゴマークは八橋小 PTA の中本優紀さんのデザインによるものです

【P1】
・平成31年度鳥取県教育予算等に関する要望書提出
・エアコン設置が加速
【P2】
・とっとり子どもサミット
【P3】
・鳥取県ＰＴＡ研究大会
・中国ブロック研究大会山口県岩国大会
・文部科学省表彰・日Ｐ全国協議会会長表彰・全国小中ＰＴＡ広報紙コンクール表彰
【P4】
・ＰＴＡの代表として行政に関っています

編集・発行
鳥取県PTA協議会

事務局
〒680-0846　鳥取市扇町21
県民ふれあい会館内
TEL:0857-21-2285
FAX:0857-21-0906
E-mail:tori-pta@gamma.ocn.ne.jp
http://www.tottori-pta.net/

「とっとり子どもサミット～電子メディアとのより良い付き合い方編～」開催！

平成29年度に続き今年度も「とっとり子どもサミット」を開催しました。（主催：鳥取県PTA協議会、鳥取県教育委員会、鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会）

インターネットの急速な発達と、スマートフォンやゲーム機などの生活への浸透により、多くの子どもたちが日常的に電子メディア機器に接し利用する場面が多くなっています。親しみやすく便利で楽しいものである反面、友人関係のトラブルや生活習慣の乱れなどの課題も深刻化しています。「とっとり子どもサミット」では、子どもたちが自ら主体的に電子メディア機器との付き合い方を考えることができるよう県内３会場（東部、中部、西部）でワークショップを行いました。

子どもサミット　各地区ブロックでの話し合いは？

全てのブロックで「時間を決めて取り組もう！」と言う意見は共通でした

東部地区

平成30年6月9日（土）
国府町コミュニティセンター
参加者：小学生８名、中学生６名

「ついテレビを見てしまう」
「ゲームをしてしまう」という気持ちをコントロールするためには？

見る（使う）時間をきめる！
使う場所をきめる！
優先順位をつける！

勉強中にテレビやゲームがそばにあると、つい手がのびてしまうよね。場所と時間を決めよう！
やるべきことを先にやり、余った時間にテレビを見たりゲームやインターネットをやるべき。
勉強、習い事、読書、睡眠など自分にとって大切なことは他にもあるよね？自分でルールを決めよう！

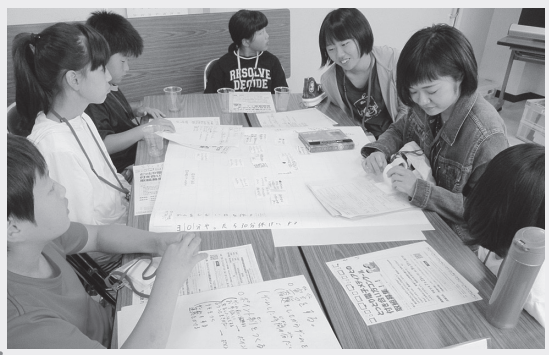
中部地区

平成30年6月23日（土）
倉吉体育文化会館
参加者：小学生14名、中学生８名

自分たちで決めたルールを守るために、また、ネットでトラブルにならないためにどうすればよいだろうか？

ルールを守れるように宣言する！
悪口や個人情報を書き込まない！
危険なサイトに近づかない！

例えば「先に宿題！」など家族に大きな声で宣言すると、ルールを守れるかな。
自分の身体への影響や睡眠への弊害を理解して、毎日のスケジュールを決めるのも良いね。
個人情報や他人の事をSNSへ公開する怖さも自分で理解し、友達同士でも話し合おう！



西部地区

平成30年7月1日（日）
米子市福祉保険総合センター
ふれあいの里
参加者：小学生２名、中学生４名

テレビやゲームばかりではなく、家族と過ごす時間も大切だと思う。家族みんなで取り組むためには？

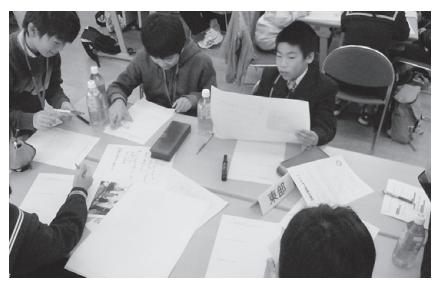
家族でメディアについて話そう！
家族全員でルールを守る！
私たち大人も正しい知識を！

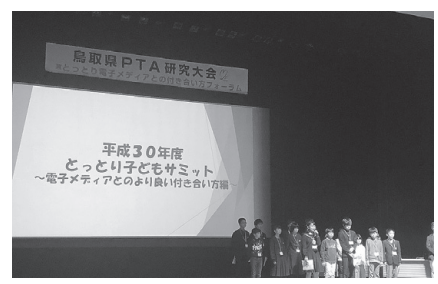
子どもだけではなく、家族みんなが共通の理解で取り組んだほうがルールが守れそうだね。
将棋やボードゲームなど家族と一緒に楽しむのも良いね。団らんの時間があると学校での出来事とか家族で話せるよ。
ネットの世界はものすごいスピードで変化しているから、大人も正しい知識を持つことが大切だね。

子どもサミット　成果を発表！

「鳥取県ＰＴＡ研究大会」
平成30年12月1日（土）　ハワイアロハホール
参加者：小学生9名、中学生11名

6月9日の東部会場を皮切りに、中部、西部と開催されてきた「とっとり子どもサミット」。県P研究大会での実践発表を最後に、今年度の取り組みを締めくくりました。当日、朝から集まった参加児童・生徒らは、これまで話し合ったこと、実践してきたことを発表するため、原稿を作ったり、発表の練習をしたりと余念のない準備をしていました。ステージ本番では、自分達の意見を堂々と発表しました。





～鳥取県PTA協議会では「メディア21：00運動」に取り組み、21時以降にはSNS等を利用しないルールを啓発しています～

平成30年度　鳥取県PTA研究大会
兼　平成30年度　とっとり電子メディアとの付き合い方フォーラム

「受けとめよう子どもたちを、応えよう子どもたちに」～背中で顔で、大人の本気を見せましょう！～

【平成30年12月1日　ハワイアロハホール】

12月1日、鳥取県PTA研究大会がハワイアロハホールにて開催されました。
昨年度に引き続き、「受けとめよう子どもたちを、応えよう子どもたちに」をテーマに、平成30年度とっとり電子メディアとの付き合い方フォーラムを兼ねた電子メディアとの付き合い方についての実践事例発表やパネルディスカッションが行われました。

近年、インターネット環境は私たちの生活に欠かせないものとなり、スマートフォン、タブレット端末、ゲーム機等の電子メディア機器を通して子ども達の生活にも浸透しつつあります。特に他者とのコミュニケーションツールとしての電子メディアの存在はますます大きくなり、その中でもSNSは、使い方によって友人関係や生活習慣の乱れといった身近な問題から、犯罪や命に関わる深刻な事態をも引き起こしうる可能性があります。そのような状況の中、電子メディア機器を利用する際のルールについて、大人と子どもが一緒に考えていこうと、鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会との共催で本研究大会が開催されました。

今回は、子ども達が使っている電子メディアやインターネットサービスについて、大人がどの程度理解しているのか、子ども達の使い方を把握しているのか、といった大人の知識や認識についての問題が提起されました。

県の取組の説明では、東部・中部・西部のそれぞれで行われた「とっとり子どもサミット」での子ども達の意見や、電子メディアとよりよく付き合っていくための情報が紹介されました。また、「とっとり電子メディアとの付き合い方コンクール」受賞者の実践発表が行われたあと、とっとり子どもサミットに参加した児童・生徒がサミットで話し合い、実践したことを発表。電子メディアとの付き合い方について、「SNS上でのマナーを話し合い、子どもが自らルールや時間を決める」「子ども達自身が決めたきまりを大人に宣言する」「電子メディア以外の楽しみを見つける」などの意見が出ました。また、サミットのサポート役を務めた鳥取環境大学の学生は、きまりを習慣化するには子ども達の意識だけでなく、家庭での雰囲気づくりが大切であり、子どものがんばりを無駄にしないために大人の協力が必要であることを話されました。

後半のパネルディスカッションでは、情報教育アナリストの長谷川陽子氏をコーディネーターとして、とっとり子どもサミット参加児童・生徒、サポート役の大学生、PTA役員らが電子メディアに対する率直な気持ちを話し合いました。長谷川氏は、電子メディアやゲーム、インターネットサービス等に対する大人の認識不足を指摘。電子メディア機器を与える際には必ずフィルタリングをかけること、また、子ども達が遊びに行く他の家庭にも目を向けることの重要性を説明しました。そして、作ったルールは、子どもの年齢や時期などに合わせて随時見直すことによって、現実的に守ることのできるものに変えていくことが勧められました。

日々進歩する高度情報化社会を生きていく上で、子ども達にとって電子メディアの活用は必要不可欠なものになることでしょう。子ども達自身が問題点や危険性を把握し、ルールを守って活用していくには、電子メディアについて大人が十分に認識し、一緒に向き合っていくことが必要です。そして、子ども達の手本となれるよう、大人自身も電子メディアとの付き合い方を見直すなど、学校、保護者、地域等社会全体における大人の本気の行動が問われています。

スマホを置いて、子どもと話そう！受け止めよう！

「とっとり電子メディアとの付き合い方コンクール」の表彰も行われました。

実　践　発　表

パネルディスカッション

おめでとうございます！
文部科学省表彰　日本PTA全国協議会会長表彰
全国小・中学校PTA広報紙コンクール表彰

平成30年11月21日ホテルニューオータニ（東京）での「日本ＰＴＡ創立70周年記念式典」において表彰式が行われました。受賞された皆さん、おめでとうございます！

文部科学省表彰

鳥取市立若葉台小学校愛育会
米子市立東山中学校 保護者と先生の会

日本PTA表彰団体の部

琴浦町立東伯中学校PTA
米子市立東山中学校 保護者と先生の会

日本PTA表彰個人の部

大呂　延幸　（八頭郡小中学校PTA連合会）
松井かおり　（倉吉市中学校PTA連合会）
足羽　利幸　（東伯郡中学校PTA連合会）
南家　充明　（境港市中学校PTA連合会）

日本教育新聞社社長賞

広報紙「かじか」　三朝町立三朝中学校PTA

お詫びと訂正

前号（80号）の記事「平成29年度鳥取県PTA広報紙コンクール」にて、以下の誤りがございました。北条中学校の皆様並びに読者の方々にお詫びして訂正します。

中学校の部　県PTA会長賞
誤）北栄町立北条小学校PTA ➡ 正）北栄町立北条中学校PTA

第48回日本ＰＴＡ中国ブロック研究大会　山口県岩国大会

平成30年11月10日（土）　シンフォニア岩国
抱きしめよう！次代を生きる地域の宝～未来へつなぐ　希望の架け橋～

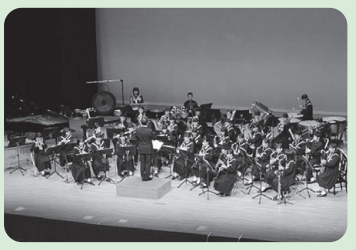
初めて参加した中国ブロック大会は、【感動】が凝縮された、かけがえのない経験をさせて頂く機会となりました。

地元中学校吹奏楽部による華やかなウェルカムコンサート～開会式に続いて、山口県内の三つの学校による実践発表がありました。プレゼン方法や取組内容などオリジナリティーに富んだ発表の中にあって共通する部分として感じたのが①学校とPTAとの確固たる信頼関係（日頃からしっかりと活動を行いコミュニケーションもとれているからこそ互いの要望も受け入れられて事業も充実する）②地域住民や行政などを巻き込む活動（保護者や教員の多忙化、価値観の多様化、PTA役員の成り手不足等もあり、保護者や学校の力だけでは限界もある中で地域の方を巻き込み活動の円滑化や事業領域の拡大が実現）③PTAメンバーが楽しんでいて元気！（学校が楽しくなれば地域が元気になる、地域が元気になれば子ども達が喜ぶ）・・・といった点です。

続いて記念講演・・・有名な「ビリギャル」の著者で、登場する塾講師ご本人である坪田信貴先生の流暢かつ巧みな話術に引き込まれ、しかも価値観をも一変させるくらいの威力を感じる素晴らしい講演でした。また、「リフレーミング」や「20答法」（「私は○○です」を20個挙げて他者が予想し、その誤差から互いの理解度を測る）や、「プラチナチケット（夢）」（どんな夢でも叶うプラチナチケットに望みを書いもらい、その人の大切にする価値観を確認する）など、興味深くすぐに実践しやすいものも沢山紹介されました。

大会を運営されていた多くの大会スタッフ、客席をほぼ埋める大会参加者・・・これらを目の当たりにして、多くの仲間が時を同じくしてPTA活動を行なっているという事実を知る事が出来、心強く感じました。また、一緒に参加した小中PTAの皆様と二日間行動を共にしながら色んな情報交換をしたり交流を深めることも出来て、この行事に参加出来た事を幸せに感じています。

鳥取市小学校ＰＴＡ連合会（美保小学校）　長谷　龍太郎



PTAの代表として行政に関わっています!

鳥取県ＰＴＡ協議会は、鳥取県の様々な会議・委員会に委員として参画しています。鳥取県の様々な施策が子どもたちにとってプラスとなるよう、ＰＴＡ代表として意見を述べています。以下の表は参画している主な会議です。
今回は「心といのちを守る県民会議」「学校給食用牛乳推進協議会」「鳥取県学校安全教育推進委員会」について、参加している各委員がそれぞれの視点でご紹介します。

鳥取県教育審議会	鳥取県武道指導者推進委員会	鳥取県がん教育推進協議会
心といのちを守る県民会議	とっとり環境推進県民会議	鳥取県青少年問題協議会
鳥取県子どものインターネット利用教育啓発推進協議会	鳥取県社会教育協議会	鳥取県スポーツ少年団常任委員
鳥取県犯罪のないまちづくり協議会	鳥取県学校安全教育推進委員会	鳥取県東部地域公共交通機関活性化協議会委員
青少年育成鳥取県民会議	コミュニティスクール推進連絡協議会	鳥取県中部地域公共交通協議会委員
鳥取県学校給食会物資委員	鳥取県男女共同参画審議会	鳥取県西部地域公共交通機関活性化協議会委員
学校給食用牛乳推進協議会	子育て王国とっとり会議	緑の募金等協議会
社会を明るくする運動鳥取県推進委員会	鳥取県交通安全対策会議	鳥取県総合教育会議
鳥取県いじめ問題対策連絡協議会	鳥取県薬物濫用対策推進本部会議	鳥取県子どもの体力向上支援委員会

心といのちを守る県民会議

鳥取県PTA協議会は「鳥取県健康づくり文化創造推進県民会議」の構成団体です。その部会「心といのちを守る県民運動」に委員として参画しています。県民の「こころ」の健康を維持・改善し「いのち」を守るため、施策への提言を行っています。平成29、30年度は特に若年層の自死防止対策について協議・検討を行いました。

自死者数は全国的に減少傾向で鳥取県も同様ですが(H28　82人)、30代以下は横ばいで死亡原因の一位となっています(20人)。社会の財産である子どもたちや若者が、自ら命を断つことは絶対に防がなければなりません。鳥取県ＰＴＡ協議会も、子どもが自死を選ぶことがないように保護者の立場から意見を述べ、ストレス軽減策や相談窓口の充実などの要望を行いました。

県では平成31年度から若者向けの相談支援体制として、LINEを使ったオンラインカウンセリング「とっとりSNS相談(仮称)」を開設する予定です。早期に気軽に相談できる体制を構築し、自死の予防につなげるねらいです。実施にあたり、子どもたちが必要なときに気軽に利用できるよう新学年開始後や夏休みなどに重点的に行なっていただきたいこと、また、困っている子どもへ取り組みが届くように適切な広報を行っていただきたいことをお願いしました。

鳥取県は自死防止について重点的に取り組んでいます。しかし、行政だけに任せるのではなく、周りの大人が子どもの変化に気づき適切な声掛けを行うことが重要です。ひとりひとりが「ゲートキーパー」(自死のサインに気づき、適切な対応で食い止める命の門番)となり、我が子だけでなくすべての子どもたちが希望を持って毎日を過ごせるように努めることが大切だと思います。

鳥取市中学校ＰＴＡ連合会　河上　賀一

学校給食用牛乳推進協議会

【学校給食用牛乳の供給事業について】
保護者負担額47.65円(平成29年度)／本(200cc)
供給業者:大山乳業農業協同組合　(県内産の生乳を100％使用しているため選定されている)

普通牛乳…鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、倉吉市、湯梨浜町(羽合、泊)
境港市、南部町、日野町

パスチャライズ牛乳…湯梨浜町(東郷)、三朝町、北栄町、琴浦町、大山町、米子市、伯耆町、日吉津村、日南町、江府町、鳥大付属

※パスチャライズ牛乳:低温殺菌牛乳　普通牛乳は120℃3秒
鳥取県内産の生乳を100％使用し、72℃15秒間(パスチャライズ製法)で殺菌した成分無調整牛乳。パスチャライズ製法は、牛乳の風味変化をできるだけおさえたまま、有害な細菌を死滅させることができる。生乳本来の味に近い、ほんのり甘くあとくちのすっきりとした味わいが特徴。

※高付加価値牛乳地域利用推進事業(国補助金助金年総額7,965,000円)はH29年度で終了したが、H30年度も大山乳業の企業努力(パスチャライズ牛乳普及のため)価格は普通牛乳と同じで供給。
給食の牛乳1本に多くの人が携わり、供給してくれていることを改めて認識した。子どもたちには感謝して飲んでもらいたい。
牛乳はカルシウム、ビタミンB2が豊富。タンパク質、脂肪も含まれる。
９種類の体に必須のアミノ酸のバランスを測定する「アミノ酸スコア」は100(最高値)。

牛乳は工業製品ではない！
乳は工業製品でないため、牛の飼料や季節によっても味に違いが出ます。安全検査を経て出荷されているので、味が変わっても健康被害はないです。

県Ｐ事務局　長尾　志保

鳥取県学校安全教育推進委員会

こちらの会の構成員は、県教委は元より鳥取県警、消防署、気象庁、鳥取大学、小中学校、保育園幼稚園、など多岐にわたる。私もPTAという立場から、親の目線で何か投じられるものがあれば、という思いで参加した。

今回主題となったのは、自然災害時における児童生徒の安全確保というものだ。記憶に新しい昨年7月の西日本豪雨は220人を超える死者を出し、豪雨災害としては平成最悪の人的被害となった。県内でも多くの小中学校が休校の措置をとったが、一部の地域では平常通り授業を行った学校もあり、その対応については意見の分かれるところであったと思う。

委員の中から興味深い提言があったので紹介したい。

県内某市教育委員会の地震対応について、震度５以上の地震が発生した場合、登校前であればその日は自宅待機。日中では直ちに授業を停止して保護者に迎えを依頼、下校という基本要領があるそうだ。この委員は、「本当に災害を想定した内容になっているのか」と仰っていた。

現在、県内多くの小中学校校舎は、子どもたちの学び舎であると同時に地域の緊急時避難場所にも指定されている。避難場所にもなっているような鉄筋３階建ての建物と、木造の一般家屋のどちらが安全か？という話である。一度、自分の子どもが通う学校の災害時マニュアルについて、保護者も知る必要があるのかも知れない。

東日本大震災では、児童が既に避難していることを知らずに学校まで子どもを迎えに行き、津波被害に遭われた保護者が多かったそうだ。私の所属する小学校の教頭先生から、その後、その地域の学校では、「連絡よりも子どもの避難を優先させる。保護者も自分の安全確保を」という取り決めが生まれたと伺った。大規模災害時においては、そのような発想も大切なのだと思う。

鳥取県内には平成29年調べで128の小学校と、63の中学校がある。災害時の想定はその学校の環境によって違うものなので、海が近い学校、斜面に立地する学校など、それぞれの学校で想定される災害にも差異が生じる。それはそのまま、学校の数と同じだけの想定が必要ということだ。

私が参画しているこの学校安全教育推進委員会の第１意義は、様々な立場と様々な目線から、不測の事態における子どもの安全確保について論じ、日々の備えを怠らぬようメッセージを発信し続けていくことであると感じた。

八頭郡小中学校ＰＴＡ連合会　山本　大路

鳥取県 PTA 協議会　小・中学生総合保障制度(こども総合保険)

2019年２月現在の内容です

★お子さまがケガ!?
ケガは 24 時間補償
(熱中症・細菌性食中毒も補償)

★学校へ携行する持ち物への備え
学校管理下動産補償
(身の回り品補償) ※Dプランを除く

団体契約なので掛金が
約 42%割安!!

★お子さまが加害者に!?
個人賠償責任補償
※総合保障制度なら、登下校中だけでなく日常生活中の自転車事故による第三者への損害賠償責任も補償します。

鳥取県PTA協議会 小・中学生総合保障制度の補償概要等、詳しくはパンフレットをご覧になるか引受保険会社にお問い合わせ下さい。

【引受保険会社】 AIG 損害保険株式会社　松江支店　島根県松江市伊勢宮町 519-1　大同生命ビル 6F
TEL.0852-26-2781 FAX.0852-26-2776（受付時間:午前 9:00～午後 5:00 土・日・祝日・年末年始を除く）

S-190235 有効期限 2020 年 2 月

PTA活動中の団体保険
(PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険)
PTAが主催する行事中に参加中のケガ・賠償事故を補償します。
例えば保険ってどんなときに支払われるの？

☆PTA団体傷害保険
・所属するPTAの行事であるバレーボール大会の練習中、転んで足を骨折してしまった。※PTAの管理下で練習を行っていることが条件となります。
・所属するPTAの行事であるバザーで食中毒を起こし通院が必要となった。※細菌性食中毒、ウイルス性食中毒を含みます。

☆PTA賠償責任保険 ※PTA活動の遂行に伴い法律上の賠償責任が発生する場合に支払いとなります。
・所属するPTAの行事である清掃活動時、草刈機を用いていたところ飛び石により駐車場に停車中の車にキズをつけてしまった。
・所属するPTAの共催行事である運動会でテントの張り方が悪く、倒れたテントにあたりケガをしてしまった。

このチラシは「PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険」の概要を説明したものです。詳しい内容につきましてはパンフレットをご覧ください。
なお、ご不明な点は、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

©JAPAN-DA

●取扱代理店
株式会社 スマイル保険サービス
〒680-0822 鳥取市今町2丁目286番地
TEL 0857-51-1033 FAX 0857-51-1034
＜受付時間＞平日:午前9時から午後5時まで

●引受保険会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ日ノ丸総本社ビル2F
TEL 0857-23-3301 FAX 0857-27-1510
＜受付時間＞平日:午前9時から午後5時まで

【事故サポートセンター】
0120－727－110
【受付時間】24時間365日
(SJNK17-10991.2019.1.22)